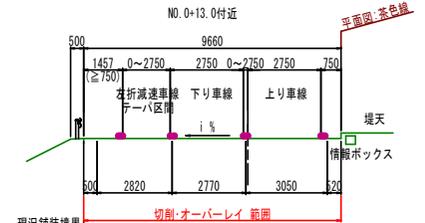
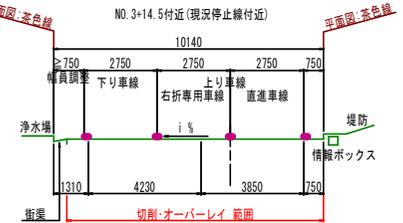
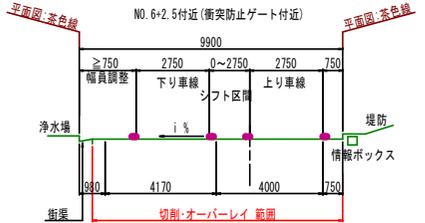
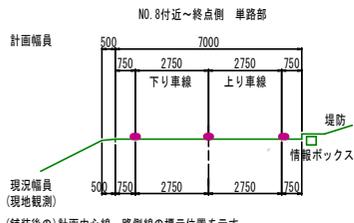


平面交差点計画図 S=1:500

断面図 S=1:200

徳島吉野線 流入部B

徳島吉野線 流入部A

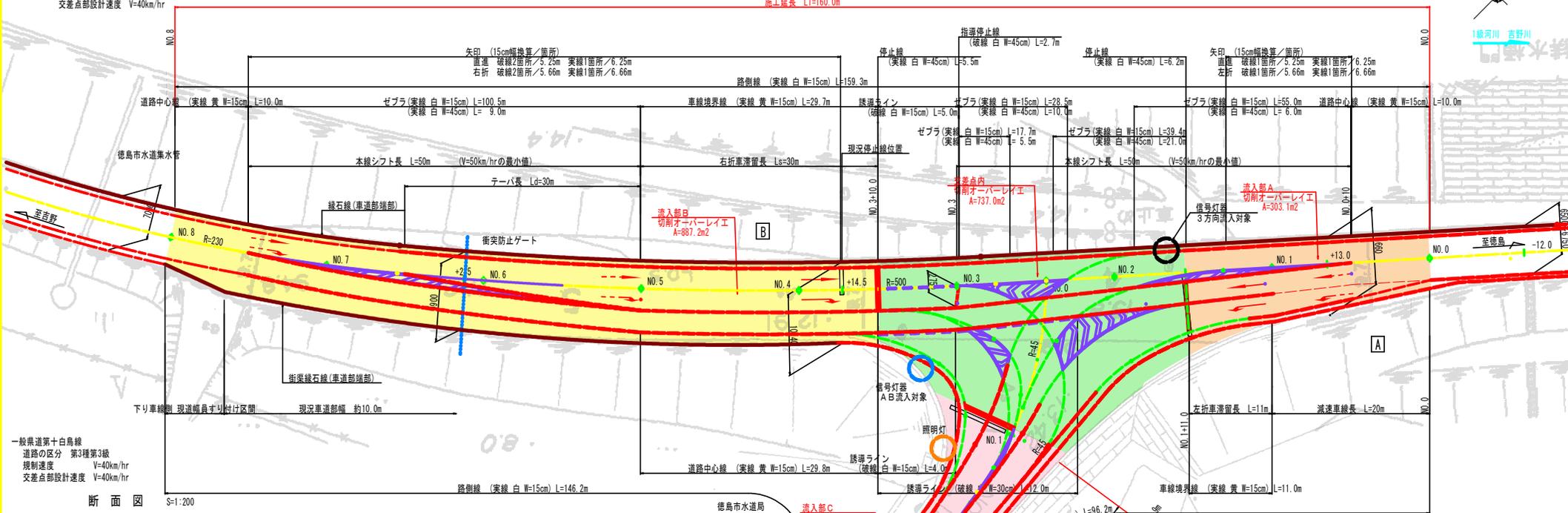


●: (舗装後の)計画中心線・路側線の標示位置を示す。

主要地方道徳島吉野線
 道路の区分 第3種第3級(第3種第4級相当)
 規制速度 V=50km/hr
 交差点部設計速度 V=40km/hr

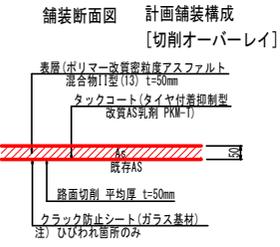
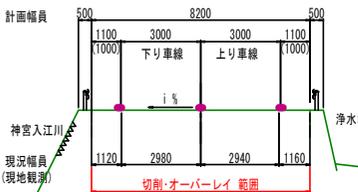
平面図 S=1:250

施工延長 L=160.0m



断面図 S=1:200

第十白鳥線 流入部C



導流路半径とその幅員図



注) 路面切削前に「ひびわれ調査」を行い、クラック防止シートの必要量を精査すること。

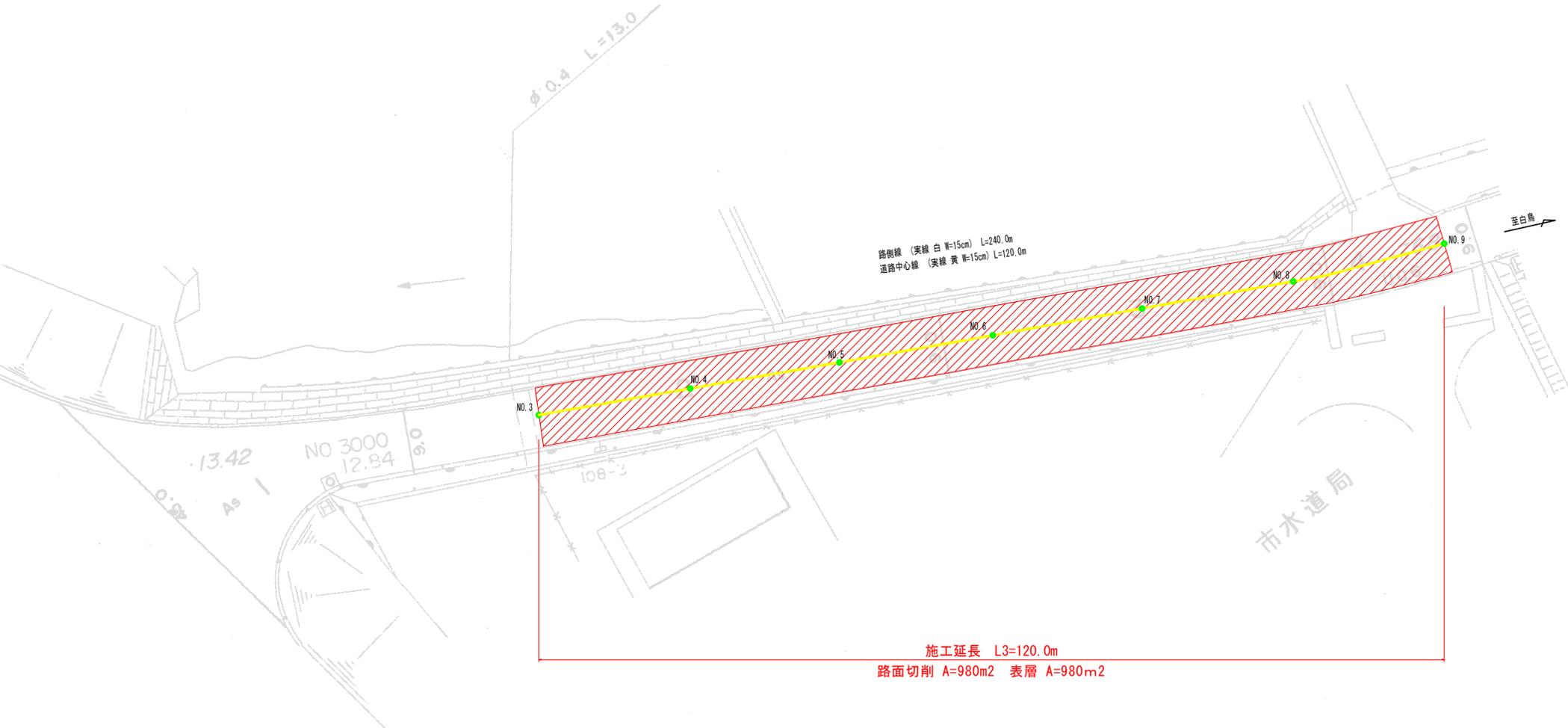
●: (舗装後の)計画中心線・路側線の標示位置を示す。

当初設計図面

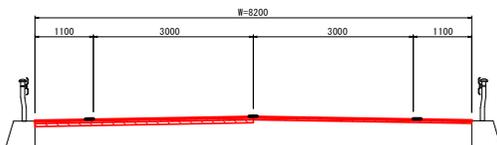
工事名	R7吉士 徳島吉野線 石巻 舗装補修工事
路線名等	(主) 徳島吉野線他
工事箇所	名西郡石井町藍畑
図面名	計画平面図
縮尺	図示
図面番号	1 / 2
会社名	
事業者名	徳島県東部土木整備局(吉野川)

注) 路面標示位置
 徳島吉野線の車線幅員は、右側のコンクリート壁面位置より、所定の幅員を設け、左側の既設街路位置の路肩幅員で調整の事。(断面図参照)
 第十白鳥線の車線幅員は、現況中心線位置を基本に、車道部の所定の幅員以上とすること。
 ・舗装区域 (起終点位置)
 区域は、現況の舗装状況等を確認し、起終点位置を決定の事。
 ・排水勾配 (舗装表面)
 徳島吉野線の路面勾配は、右側から左側街路側へ、第十白鳥線の路面勾配は、右側から左側神宮入江川側へ、勾配=1.50%~2.0%程度の勾配が望ましい。
 最小勾配は、排水機能より0.50%程度以上とする事。

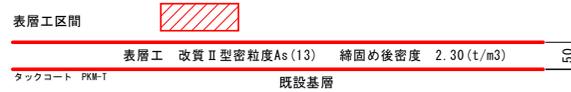
平面図(2) S=free



標準断面図 S=1/50



計画舗装構成



当初設計図面

工事名	R7吉土 徳島吉野線他 石・堅床 舗装補修工事		
路線名等	(主) 徳島吉野線他		
工事箇所	名西郡石井町藍畑		
図面名	平面図(2)		
縮尺	図示	図面番号	2 / 2
会社名			
事業者名	徳島県東部県土整備局<吉野川>		